

# 緑の風 FAX版



JR 東労組ホームページ

No. 6 2021年8月3日 JR東労組

## いま現場で何が起きている？

シリーズ①

JR 東労組は、2020年2月に「**新生JR東労組運動宣言**」を発売し、4つの柱を掲げ、組合員の労働条件や利益を守るために運動をつくり出してきました。



しかし我々を取り巻く情勢は、新型コロナウイルスが収まることなく影響して、**2020年度末決算はJR発足以来初めての赤字、2021年第一四半期も赤字**となり、経営の危機とも言えます。

JR 東労組は、赤字・コロナ禍を乗り越えるために「**雇用と職場を守るためのJR東労組緊急提言**」を打ち出し、**この難局を乗り越える為に**、労使



が協力し合い、黒字化に向けて、コストダウンや各種施策にも真正面から向き合い担っています。

### 新生JR東労組運動宣言 4つの柱

1. 私たちは、時代認識を踏まえ、雇用の確保はもとより、すべてのハラスメント行為を許さず、賃金、労働条件、安全の向上のために職場現実を正しくつかみ、組合員とともに運動をつくり出します
1. 私たちは、取り巻く情勢を見定め、会社施策に対して職場現実を踏まえ、真正面から建設的な議論を行い、経営協議会や団体交渉などを通じて健全な労使関係をつくり出します
1. 私たちは、JR総連とJR総連に結集するすべての単組とともに、鉄道・バスなどの地域交通と安心して暮らせる社会を守るため、広く社会的な連帯をつくり出します
1. 私たちは、全地本の新たなそう団結を実現し、JR東労組の旗の下に組合員を拡大するため、不正や虚偽、あらゆる組織破壊策動を許さず、真実を組合員に伝えることを通じて信頼回復に努めます

私たちは、安全で働きやすい労働条件と職場をつくり出すことを目的に、組合活動をしています。しかし、**職場では私たちの努力を踏みにじるような事象や、安全が脅かされている事象、ハラスメント行為等、私たちの目的を阻害する事象がいくつも報告されています。**

目的を達成するためには、このような事象を生み出すJR東日本の企業体質に、労働組合として一つひとつ向き合っていかなければなりません！

いま**現場**で具体的に何が起きているのか、問題を共有化して、**全組合員で立ち向かい、「職場と仕事と生活」を守るために、シリーズで事象をお伝えしていきます！**

**現場で起きている事象を共有化し、「職場と仕事と生活」を守るたたかいに決起しよう！**